



【講座特長】

- 経済産業省、情報処理推進機構（IPA）が推進する
**デジタルスキル標準に基づく人材育成、
Reスキル認定講座**です
- DX推進リーダーとして大切な2つのビジネススキルを同時に取得できます
 - **ビジネスアーキテクト**
 - **LSS GB または DFSS GB**
- 受講費用は**最大70%が給付金**として支給されます（厚生労働省 教育訓練支援制度適用）
- 講義は全てオンライン、学ぶ場所と時間は自由、業務の隙間時間を活用できます

受講費用

各定価 **198,000円**（税込）
本体 180,000円



キャンペーン価格適応や実施期間などは、弊社Webページをご覧ください。

eLearning 講座

講師紹介



井口 幸人 Iguchi Yukihiro

ライズマネジメント株式会社 代表取締役

外資系医療機器、医薬品、金融会社勤務

Lean Six Sigma マスターブラックベルト

全社ビジネスプロセス変革（BPR）を統括、推進

資格：GE、Covidien公認マスターブラックベルト、ファシリテーター、DiSC 認定トレーナー、
モータースポーツ 国内Aライセンス、人材研修会社講師



小林 孝 Kobayashi Takashi

株式会社T&P Solutions 代表取締役

米海軍基地勤務、部隊全体の改善推進を実行

Lean Six Sigma ブラックベルト

日科技連QCサークル誌編集委員

東海大学経営学科非常勤講師

資格：米軍公認ブラックベルト、経営戦略ファシリテーター、ASQクオリティアソシエイト
ORACLEデータベースシステムアドミニストレータ
J-Sportsのスポーツライター、TV解説者、NBA専門誌ライターを務める



人材育成や各種研修に関するご相談は、お気軽にお問合せください

03-6271-0155

【お問い合わせ】

ライズマネジメント株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7 YK駿河台ビル7階

E-mail：contact@raise-mgt.jp

株式会社T&P Solutions

〒140-0004 東京都品川区南品川4-4-17

E-mail：info@tpsolutions.co.jp

当カタログ内容は2025年10月1日現在のものです、予告なく変更される場合があります。最新情報、詳細につきましては、WEB または 担当会社にお問い合わせください。
Rev. RM25v4.0

経済産業省・厚生労働省認定のデジタルスキル人材育成講座

ビジネスアーキテクト DX推進リーダー育成講座

 **Reスキル講座**

DX推進、ビジネス変革をリードできる人材を
eラーニングで育成しよう！



登録講座名

LSS GB、業務変革とDX推進リーダー育成講座

DFSS GB、プロセスデザインとDX推進リーダー育成講座



LSS e-learning

ライズマネジメント株式会社

株式会社 T&P Solutions

DX推進リーダーのための認定講座 2つの講座の特長は何ですか？

DX推進リーダーとしてプロジェクトを確実に遂行するには、目的とするDXに関するプログラム全体を俯瞰し、関係者と協働して実行ロードマップを作成し実行する**DX推進スキル**と、それを具体的に展開する**プロジェクトマネジメント（PM）スキル**の両方が大切です。担当する業務のタイプにより、2種類のDX推進リーダー育成講座を準備しました、。

1）LSS GB*1、業務変革と DX推進リーダー育成講座

業務改善の基礎から学びたい方は、こちらのコースがおすすめです



経済産業省 第4次産業革命スキル習得講座認定番号 50613-1141
厚生労働省 専門実践教育訓練講座 指定番号 1312030-2410011-3



現状の業務プロセス改善を基礎から学び、DX推進プロジェクトを実行するスキル習得講座です。
①と②の認証スキルを習得できます。



現状業務をデジタル手法・ツールを用いて再設計する手法を学び、DX推進プロジェクトを実行するスキル習得講座です。
①と③の認証スキルを習得できます。

2）DFSS GB*2、プロセスデザインと DX推進リーダー育成講座

新製品開発やDXによる設計と実行がメインの方は、こちらのコースがおすすめです



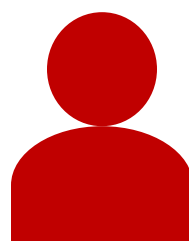
経済産業省 第4次産業革命スキル習得講座認定番号 50613-1142
厚生労働省 専門実践教育訓練講座 指定番号 1312030-2410021-6

*1: Lean Six Sigma Green Belt *2: Design For Six Sigma Green Belt
*3: ISO13053「プロセス改善における定量的手法－シックスシグマ」に準拠しており、グローバルで有効なスキル認証です。DFSS GBはISOで認証基準を検討中、グローバルで有効なスキル認証となります。
*4: 業務変革(LSS DMAIC)/プロセスデザイン(DFSS DMADV)の5ステップとは以下です
DMAIC : Define, Measure, Analyze, Improve, Control（定義、測定、分析、改善、管理）
DMADV : Define, Measure, Analyze, Design, Verify（定義、測定、分析、設計、検証）

DX推進リーダーとして どのような認証スキルを習得できますか？

① ビジネスアーキテクト

ビジネス Business（業務）、アーキテクト Architect（設計士）

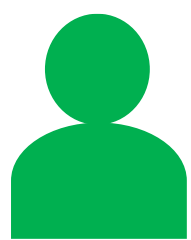


ビジネス
アーキテクト

- ① ビジネスアーキテクトとは、経済産業省と情報処理推進機構（IPA）が定義するデジタルスキル標準に基づく認証資格です
- **ビジネスや業務変革を通じて実現したい目的（業務）を設計し、関係者と協力関係を構築しながら、DXを推進し目的達成に向けたプログラムを実行する人材です**



② LSS GB



LSS GB

- Lean Six Sigma (LSS) 手法を活用し、**生産ラインの効率改善、業務プロセス変革を実行するリーダー**
- プロジェクトをDMAICの5ステップ*4で実行します
- ISO13053で定義される認証資格*3です

③ DFSS GB



DFSS GB

- Design for Six Sigma (DFSS) 手法を活用し、**業務プロセスの再設計・再構築、新製品開発の実行リーダー**
- プロジェクトをDMADVの5ステップ*4で実行します

実践で直ぐにアウトプットを出せることが大切です。どのような講座カリキュラムですか？



ビデオによる eラーニング

経験豊かな講師が、わかりやすく、実例を多く取り入れ講義を行います。業務変革/デザインの5ステップ、リーン手法、デジタル技術活用などDX推進リーダーとしてのスキルを学べます。



実践応用、DXロードマップ作成

ケーススタディーを用いてLSSプロジェクトを体験でき、業務変革/プロセスデザインの理解を深めます。課題を実施し、講師によるフィードバックを受けられます。

DX推進リーダー育成講座は、 どんな企業組織・個人にお勧めですか？

こんな企業組織にお勧め！



- ・ **業務のデジタル化、デジタルトランスフォーメーション（DX）を実施したいが、何から行つとよいか悩んでいる**
- ・ **DXとは水深をスローガンだけで、中心的に動ける人材がいない、あるいは不足している**
- ・ **現状の組織にあったDXのプランから始めたい**
- ・ **外部コンサルに頼むと基幹システム的大幅変更や、コストが膨大にかかるので、できる部分は組織内で改善を行いたい**

こんな方にお勧め！

- ・ **将来に備えて今の専門スキルにプラスして、より実践的なスキルを習得したい**
- ・ **新しいスキルを習得して、今の組織で活かしたい、また将来のステップアップの準備をしたい**
- ・ **業務変革(LSS)、プロセスデザイン(DFSS)の5ステップ*4、ロジカルシンキング、分析的アプローチ、さらに効果的なDX活用方法を学び、業務で直ぐに活用したい**



- ・ **学習時間 計 約35時間**
- ・ **平均的受講期間 4～6ヶ月**
- ・ **最長受講期間 12ヶ月**
- ・ **全5回のオンライン（グループ）コーチング利用**
- ・ **テキスト一式送付**
- ・ **確認、終了テストあり**
- ・ **専用サイトにPCやスマホからアクセスし、講座を受講**
- ・ **業務変革とDX実施の事例紹介**
- ・ **講座修了認定証送付**

オンラインコーチング

受講ステップに沿って、全5回のオンライン（グループ）コーチングを利用できます。講師と直接会話でき、Q&Aやアドバイスを受けられます。